

訪日観光市場の全体像と地方誘客戦略

地方の時代がやってくる

- * アフター2030のインバウンド動向
- * 地方の観光名所の磨き上げと掘り起こし

日中ツーリズムビジネス協会
理事長 坪井泰博

略 歴

(株) J T B 熊谷、団体旅行横浜、団体旅行埼玉 各支店長

上海錦江 J T B 有限公司 総経理

(株) J T B 関東 代表取締役社長

(株) J T B アジアパシフィック 取締役社長

(株) J T B 取締役 訪日インバウンド推進部長

I B リーディング代表 現在に至る

これまで日本旅行業協会インバウンド委員会副委員長、日本商工会議所インバウンドアドバイザー、アニメツーリズム協会理事、インバウンドガイド協会専務理事、日中ツーリズムビジネス協会理事長、復旦大学特別講師、秀明大学客員教授等を務めてきた。

現職：I B リーディング代表、(株)HCW代表取締役社長、(社)日中ツーリズムビジネス協会理事長、(株)NFTツーリズム協会顧問、秀明大学客員教授、(株)むんぶ顧問、(株)NASH顧問、(株)日の丸リムジン顧問、(株)日の丸自動車興業株式会社顧問、(株)シティーパークアンドサービス顧問、(株)Bridge multilingual solutions顧問、みらい八丈株式会社顧問、(株)TOKYO LUXEY アドバイザー、(株)キュリネス顧問、(株)Entrance顧問、合同会社武楽座相談役、山梨大使、京都ビジネス大使、雫石観光大使等

アフター2030年

2040年には訪日インバウンド

1億人時代がやってくる

うち3,500万人は中国人

課題への対策が必要

1. 受入れ体制進化（特に地方の受け入れ体制）
2. オーバーツーリズム対策
3. 人材不足対策

量から質への転換は正しいか？

これまでは量（人数）を中心に追い求めた

結果

一人当たり消費額の伸び悩み
オーバーツーリズム、観光公害

これからは~~量~~から質へ

受け入れ国・地域として取り組まなければならないのは

『量と質』双方への対応

地方誘客の切り札



量の拡大



地方空港利用

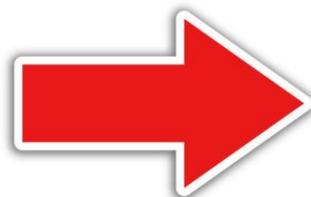
(例) 東京を訪れたい人に東京ではなく地方に行くよう誘導するのは極めて困難である

主要空港は
増便の限界へ

地方空港は受け入れ体制の
整備を

受入れ体制における課題

地方（空港）の課題



人材不足

二次交通

地域誘客の為にやるべき重要事項は、空港の体制整備に向けた（人材確保とノウハウ提供や**出入国管理の無人化**）支援である

10月に成田・香港間で出国についてのみではあるが、顔認証による実証実験が実施された。

オーバーツーリズムと観光公害

オーバーツーリズム

受入れ容量を超えた観光客の訪問

Over tourism

観光公害

観光客が生活や自然に悪影響を与える事

Pollution in tourism

◎オーバーツーリズムは受入側の工夫で解決可能。

◎観光公害は発地国（旅行会社含む）と受入側とが連携する事で解決可能

ほとんどの地域はオーバーツーリズムとは無縁

スカイツリーの1日のインバンド数



3,000~5,000人

岩手県全体の1日のインバンド数



900人

参考：観光庁、JNTOデータより

『迷惑行為』（没有公德的行为）が流行語に

- 日本旅行から帰った中国人たちを中心に、中国の日常の光景を動画や写真で撮影し、「私が見た『迷惑行為』」などというタイトルをつけて、「抖音（ドウイン）」（TikTok）にアップしている

イタリア

日本

面積

31万km²

37万km²

出典：2019年国連統計

2023年
訪問外国人人数

8,517万人

2,506万人

出典・参照：[UNWTO \(United Nations World Tourism Organization\)](#)
イタリア国立統計局
観光庁、JNTO

ダニエラ・サントンチェ観光大臣は観光の潜在力をほとんど生かしてきていないとし、さらに年間**5000万人**の観光客が必要だとの見解を示した

各地でオーバーツーリズム対策は進んでいる

- マルセイユ **カラंक国立公園入場制限（1日400名）**
- ベネチア **入場料徴収（約800円）や入場制限（1団体25名まで）**
- バリ **観光税徴収（約1,350円）**
- ポンペイ **入場予約と個人名入りチケット**
- 白川郷 **ライトアップ予約制**
- 銀山温泉 **入場予約とパーク&ライド**
- 京都市 **混雑情報リアルタイムの発信（アプリ）**
- 道頓堀 **IoTゴミ箱（自動圧縮で5倍量を収容）**

人材不足対策

2030年には日本における人材不足は1000万人

- バス・タクシー圧倒的不足 → 営業区域の柔軟化（ニセコモデル）
無人運転バス・タクシー
- インバウンドガイド育成 → 地位と給与の向上
*エクアドルでは若者の憧れの職業



外国人人材に頼らざるを得ない

特定技能実習生、技能・人文・国際人材等

○宿泊業、運輸業には認められたが旅行業や小売業への拡大

○ビザ発給の迅速化 → 発給が早い台湾・韓国の方が人気

2024年のインバウンド消費額

8兆1,395億

トータル

1人当り

2024年

2019年

中国	1兆7,335億	24.8万円	21.2万円
台湾	1兆 936億	18.1万円	11.8万円
香港	6,584億	24.5万円	15.6万円
韓国	9,632億	10.9万円	7.5万円

*参考：中国（買物）

11.9万円

10.9万円

*参考：対ドル為替

151円

109円

出展：JNTO

中国の海外旅行変化

- 団体から友人・家族へ
- 休暇取得の柔軟化
- 都市部から地方へ
- リピーターの増加
- ショッピングから体験型に
- 文化体験、スポーツ体験

今年の春節の 人気旅行先

90億人が大移動！
連休「春節」人気急上昇 体験

1位	山形
2位	宮城
3位	岐阜
4位	福島
5位	青森

Kkday調査より



中国人がスノースポーツ目的に日本へ来る理由

1. 中国にもスキー場はあるが黒竜江省や吉林省などに集中している為大都市からは遠い。
2. 中国の国内線は遅延・欠航が多い。
3. 中国のスキー場は高低差が300M以下の所が多く本格的スキーヤーには物足りない。
4. 中国北部のスキー場は気温が低く、その割に雪が少ない。
5. 中国のスキー場はソフト・ハード共に日本に適わない。
6. 日本はスキー+温泉やTDR等観光を組み合わせられる。

今後注目すべきウィンタースポーツマーケット



2019年に8カ国の選手が集まり、雪合戦第1回アジアカップが開催。優勝は上海チーム。

中国にとってカーリングは4位入賞しました。ブームが起こる事は間違いないですね



マラソンブームの中国では楽しむノルディックの可能性も

外国人（中国人）対応に必要なもの

キャッシュレス化



Wi-Fi 使えます？



リアルタイム通訳

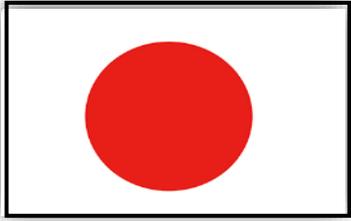


気を付けて！

小心！



各国・各地域のキャッチフレーズ



日本

おもてなしの国
“OMOTENASHI”

世界共通語に

坪井泰博：連絡先
y.tsuboi122@gmail.com